

課かい名	社会教育課
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

業務棚卸評価シート
(左側)

1/32

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
1	総	社会教育講座 の開催	現代的課題等に関する情報の共有、知識の普及を図り、課題解決のための学習機会を提供する	市民	定例 定型	講座開催数	年3回	年3回	年3回					104		業務 計画	講座開催 数年3回	A	子どもの消費教育、減災、セカンドライフ等の講座を実施し、市民の学習や取組みのきっかけとなった
1		社会教育講座 の開催								社会教育講座の開催及び庶務	講座開催数	年3回	年3回 (150人)		104	業務 計画			
1		社会教育講座 の開催								寒川町と連携して開催する社会教育講座についての検討会議	会議の回数	年4回	年3回			業務 計画			
1		社会教育講座 の開催																	
2	総	社会教育課事業の まとめ誌の発行	課内事業の成果を記録し、以後の参考にする	職員、 県内市町村、 希望する市民	定例 定型	発行回数	年1回	年1回	年1回								年度内の発行ができなかった	B	年度内に発行ができなかったが、5月に発行した
2		社会教育課事業の まとめ誌の発行								社会教育課事業のまとめ誌の発行	発行部数	320部	320部						
3	総	社会教育委員に関する事務	市の社会教育行政について意見具申、社会教育に関する諸計画立案等を行う	社会教育委員	定例 定型	会議回数	定例会5回	定例会5回	定例会5回					666			定例会年5回 臨時会年1回	A	定例会を年5回、臨時会を年1回開催し、本市の社会教育に寄与することができた
3		社会教育委員に関する事務								社会教育委員会議の開催	委員会開催回数	定例会年5回 臨時会年2階	定例会年5回 臨時会年1回		430				
3		社会教育委員に関する事務								研修会等への参加	研修会参加回数	年4回	年9回		236				

[illegible]

課かい名	社会教育課
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

基礎情報							平成26年度評価											
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績							事後評価		
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動		決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
								活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額						
								活動指標の 名称	目標値				実績値					
						25年度	26年度	27年度					69,769	69,769				
4	総	社会教育関係 団体への支援	社会教育関係団 体の指導育成を 図り、その活動 を支援する	社会教育 関係団 体	定例 定型	支払時期	5月	5月	5月					208		6月	A	補助金の交付は6月に なったが、研修の実施や 会議への出席で団体への 支援はできた
4		社会教育関係 団体への支援								茅ヶ崎市PTA連絡 協議会への支援	補助金の支出 時期	平成26年 6月	6月	92				
4		社会教育関係 団体への支援								茅ヶ崎市PTA連絡 協議会定例会・ 懇談会への出席	出席回数	11回	11回					
4		社会教育関係 団体への支援								茅ヶ崎市地域婦 人団体連絡協議 会への支援	補助金の市支 出時期	平成26年 6月	平成26年 6月	116				
4		社会教育関係 団体への支援								茅ヶ崎市地域婦 人団体連絡協議 会研究発表会等 への出席	出席回数	3回	3回					
4		社会教育関係 団体への支援								その他社会教育 関係団体への支 援	名義後援、施 設使用料の減 免申請の相 談・受付件数	15件	18件					
5	総	PTA研修会 の開催	PTA活動への 理解と認識を深 めるためのPTA 会員の研修	PTA	定例 定型	研修会回数	年2回	年2回	年2回					90		研修会開 催年2回	A	PTA広報委員や役員に対 して研修会を開催し、 PTA活動の支援をするこ とができた
5		PTA研修会 の開催								PTA研修会開催及 びその庶務	研修会回数	年2回	年2回 (200 人)	90				
6	総	社会教育施設 としての公民館 のあり方の 研究	社会教育主事会 を開催し、公民 館のあり方の研 究と人材育成を 推進する	職員、 嘱託員	定例 定型	研究レポートの 作成	1回	1回	1回						業務 計画	年1回	A	社会教育主事会を年12 回開催し、嘱託員等が 使用する社会教育スタート ガイドを作成した

基礎情報			平成 2 7 年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事務事業																							
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善によ る 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内 容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性
			活動	活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニ ー ズ	③ 成 果	④ 継 続 性		
				活動指標の 名称	目標値																		
4	総	社会教育関係 団体への支援				0. 32	208			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
4		社会教育関係 団体への支援	茅ヶ崎市PTA連絡 協議会への支援	補助金の支出 時期	平成 2 7 年 6 月			92															維持
4		社会教育関係 団体への支援	茅ヶ崎市PTA連絡 協議会定例会・ 懇談会への出席	出席回数	1 1 回																		予算なし
4		社会教育関係 団体への支援	茅ヶ崎市地域婦 人団体連絡協議 会への支援	補助金の市支 出時期	平成 2 6 年 6 月			116															維持
4		社会教育関係 団体への支援	茅ヶ崎市地域婦 人団体連絡協議 会研究発表会等 への出席	出席回数	3 回																		予算なし
4		社会教育関係 団体への支援	その他社会教育 関係団体への支 援	名義後援、施 設使用料の減 免申請の相 談・受付件数	1 5 件																		予算なし
5	総	P T A 研修会 の開催				0. 23	80			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
5		P T A 研修会 の開催	PTA研修会開催及 びその庶務	研修会回数	年 2 回			80															維持
6	総	社会教育施設 としての公民館 のあり方の 研究				0. 37			業務計 画	なし						不可		未	高	高	高	現状維持	予算なし

業務棚卸評価シート
(左側)

5/32

課かい名	社会教育課
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

基礎情報									平成 2 6 年度評価										
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績						事後評価				
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動 活動量・サービス量			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
														69, 769	69, 769				
6		社会教育施設としての公民館のあり方の研究							社会教育主事会の開催	開催回数	年 1 2 回	年 1 2 回			業務計画				
6		社会教育施設としての公民館のあり方の研究							研究レポートの作成	作成回数	年 1 回	年 1 回			業務計画				
6		社会教育施設としての公民館のあり方の研究							館長会議への出席	出席回数	年 1 2 回	年 1 2 回			業務計画				
7	総	社会教育関係職員及び審議会委員等の研修事業	社会教育関係職員及び審議会委員等を対象に研修を実施し、本市の社会教育の振興を図る	職員及び審議会委員	定例定型	研修会回数	年 5 回	年 5 回	年 5 回				1, 686		業務計画	研修回数 年 6 回	A	審議会委員や職員に対する研修を行い、本市の社会教育の振興を図ることができた	
7		社会教育関係職員及び審議会委員等の研修事業							社会教育関係職員及び審議会委員等の研修会の実施	研修会回数	年 5 回	年 6 回 (1 0 2 人)		130	業務計画				
7		社会教育関係職員及び審議会委員等の研修事業							県・湘南三浦教育事務所棟主催の協議会・研修会への参加	協議会・研修会参加回数	年延べ 1 5 回	年 1 8 回			業務計画				
7		社会教育関係職員及び審議会委員等の研修事業							社会教育振興事務	社会教育担当の社会教育嘱託員の勤務日数	1 8 2 日	1 8 2 日		1, 556	業務計画				
8	総	文化財保護管理事業	文化財の次世代への継承のため	市民	定例定型	指定文化財等の維持管理と埋蔵文化財指導・協議事務	3 月末	3 月末	3 月末					6, 014	業務計画	指定文化財等の維持管理と埋蔵文化財指導・協議事務の執行	A	次世代へ継承すべき文化財の日常的な管理やパトロールを行い、適切に文化財の保護管理を行っている。	

基礎情報			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事務事業																							
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善による 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性
			活動	活動量・サービス量			当該事務事業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニーズ	③ 成果	④ 継続性		
				活動指標の 名称	目標値																		
6		社会教育施設としての公民館のあり方の研究	社会教育主事会の開催	開催回数	年１２回				業務計画														予算なし
6		社会教育施設としての公民館のあり方の研究	研究レポートの作成	作成回数	年１回				業務計画														予算なし
6		社会教育施設としての公民館のあり方の研究	館長会議への出席	出席回数	年１２回				業務計画														予算なし
7	総	社会教育関係職員及び審議会委員等の研修事業				0.52	1,757		業務計画	なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
7		社会教育関係職員及び審議会委員等の研修事業	社会教育関係職員及び審議会委員等の研修会の実施	研修会回数	年５回			200	業務計画														維持
7		社会教育関係職員及び審議会委員等の研修事業	県・湘南三浦教育事務所棟主催の協議会・研修会への参加	協議会・研修会参加回数	年延べ１５回				業務計画														予算なし
7		社会教育関係職員及び審議会委員等の研修事業	社会教育振興事務	社会教育担当の社会教育嘱託員の勤務日数	１８２日			1,557	業務計画														維持
8	総	文化財保護管理事業				0.59	6,386		業務計画	なし						不可		未	高	高	高	拡大	増やす

[illegible]

課かい名	社会教育課
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
9	総	堤貝塚保存用地整備事業	堤貝塚保存用地の管理委託	地権者	定例 定型	県指定に向けた適切な維持管理	適切な維持管理	適切な維持管理	適切な維持管理					124			県指定及び適切な維持管理の実施	A	県史跡指定の手続きを着実に遂行するとともに適切な維持管理を行った。
9		堤貝塚保存用地整備事業								堤貝塚の維持管理日数	維持管理日数	3 6 5 日	3 6 5 日		124				
9		堤貝塚保存用地整備事業								史跡指定	指定の告示	平成27年3月	平成27年6月1日告示予定						
10	総	文化財収蔵施設の整備事業	適正な保管施設の整備	市民 (国民)	定例 定型	事業進捗状況	保管計画の作成	スペースの確保・移動	スペースの確保								適正な保管施設の整備に向けた収蔵資料の把握	C	保管施設の見通しは立っていないが、保管が必要な資料の把握を行った。
10		文化財収蔵施設の整備事業								収蔵計画の作成	収蔵計画の作成時期	平成 2 7 年 3 月	平成 2 7 年 3 月						
11	総	文化財保護審議会の開催	文化財保護に関する指導・助言のため	文化財保護審議委員・市民	定例 定型	文化財保護審議会の開催	4回	4回	4回					208		4回	A	適切に事務を執行し、文化財保護に関する指導・助言をいただいている。	
11		文化財保護審議会の開催								文化財保護審議会の開催事務等	審議会の開催回数	4 回	4 回		208				
12	総	(仮称)茅ヶ崎市歴史文化基本構想策定準備事業	文化財を総合的に把握し、周辺環境と一体化し、地域社会全体で文化財を適切に保存・活用するため	市民	新規	計画策定の準備作業	先進事例の研究 文化財総合調査	文化財総合調査 基本構想素案作成	(仮称)茅ヶ崎市歴史文化基本構想策定							業務 計画	先進事例の研究 文化財の総合調査	B	文化財保護審議会の意見を踏まえ、情報収集や調査、庁内調整等により計画案の検討を慎重に行った。

基礎情報			平成 2 7 年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事務事業																							
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善による 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内容	必要性				事業の 方向性	予算の 方向性
			活動	活動量・サービス量			当該事務事業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的達成	② ニーズ	③ 成果	④ 継続性		
				活動指標の 名称	目標値																		
9	総	堤貝塚保存用地整備事業				0. 17	124			なし						不可		未	高	高	高	拡大	増やす
9		堤貝塚保存用地整備事業	堤貝塚の維持管理日数	維持管理日数	3 6 5 日			124															維持
9		堤貝塚保存用地整備事業	保存整備の検討	関係事項等の基礎調査	平成28年3月																		増やす
10	総	文化財収蔵施設の整備事業				0. 16				なし						不可		未	高	高	高	拡大	増やす
10		文化財収蔵施設の整備事業	収蔵計画の作成	収蔵計画の作成時期	平成28年3月																		増やす
11	総	文化財保護審議会の開催				0. 53	208			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
11		文化財保護審議会の開催	文化財保護審議会の開催事務等	審議会の開催回数	4 回			208															維持
12	総	(仮称) 茅ヶ崎市歴史文化基本構想策定準備事業				0. 3			業務計画	なし						不可		未	高	高	高	拡大	増やす

課かい名	社会教育課
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

業務棚卸評価シート
(左側)

11/32

基礎情報								平成26年度評価											
事務事業				対象 (顧客)	事業の性質区分	指標・目標			実績						事後評価				
事業No.	総括フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動			決算内訳(千円)		業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析	
							25年度	26年度	27年度	活動	活動量・サービス量		当該事務事業全体の決算額(合計)	活動ごとの決算額					
											活動指標の名称	目標値							実績値
12		(仮称)茅ヶ崎市歴史文化基本構想策定準備事業							他市町村事例研究・文化財の悉皆調査・国県との連絡協議など	骨子案の作成	27年3月	27年3月に検討状況を審議会で報告			業務計画				
12		(仮称)茅ヶ崎市歴史文化基本構想策定準備事業							庁内調整	調整会議	3回	課内検討会議を開催			業務計画				
13	総	文化財保護思想の普及啓発	文化財保護思想の次世代への継承のため	市民	定例定型	郷土芸能大会の開催	1回	1回	1回					266			1回	A	市民と協働して協働芸能大会を開催し、中高生の参画など次世代への啓発に努めた。
13		文化財保護思想の普及啓発								郷土芸能大会の開催	大会の開催時期	平成26年11月	平成26年11月(延465人)		266				
13		文化財保護思想の普及啓発								小中学校授業への協力	児童生徒の入館者数	1500人	1263人						
13		文化財保護思想の普及啓発								文教大学生の学芸員資格取得及びインターシップの受け入れ	受入人数	10人	3人						
13		文化財保護思想の普及啓発								文化財出版物の作成事務等	出版物の頒布数	200冊	538冊						
14	総	文化財整備事業	文化財の周知のため	市民	定例定型	文化財講演会の開催	1回	1回	1回					0			1回	A	文化財保護に係る講演会を開催し市民の学びに寄与した。(なお本年度は職員による講演のため講師謝金は不要となった。)
14		文化財整備事業								文化財講演会の開催	講演会の開催時期	平成27年3月	平成27年3月(61名)		0				

[illegible]

課かい名	社会教育課
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

業務棚卸評価シート
(左側)

13/32

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
15	総	文化財の調査研究	新たな文化財の発掘と次世代への継承のため	市民 (国民)	定例 定型	藤間家資料の調査	藤間家資料の調査	藤間家資料の調査・整理	藤間家資料の調査・整理								資料調査による藤間家の有形文化財登録	A	適切に資料の調査を行い、藤間家の登録有形文化財の手続きを完了させた。
15		文化財の調査研究							藤間家資料の調査の実施	調査期間	平成27年3月	平成27年3月							
16	総	埋蔵文化財保護事業	埋蔵文化財調査の拠点管理のため	市民 (国民)	定例 定型	資料整理と収蔵庫管理	3月末	3月末	3月末					3,797			埋蔵資料の整理と収蔵庫の適切な管理	A	埋蔵文化財の日常的な管理と整理を適切に行った。
16		埋蔵文化財保護事業							出土資料の整理、記録作成	発掘調査資料整理時期	平成27年3月	平成27年3月		3,354					
16		埋蔵文化財保護事業							個人住宅建設等に係る埋蔵文化財の緊急調査	緊急調査件数	3件	実績なし		0					
16		埋蔵文化財保護事業							文化財調査事務所警備委託	警備日数	365日	365日		219					
16		埋蔵文化財保護事業							文化財調査事務所防火設備保守点検	点検回数	2回	2回		10					
16		埋蔵文化財保護事業							梅田文化財収蔵庫警備委託	警備日数	365日	365日		206					
16		埋蔵文化財保護事業							梅田文化財収蔵庫防火設備保守点検	点検回数	2回	2回		8					

[illegible]

課かい名	社会教育課
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

業務棚卸評価シート
(左側)

15/32

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
17	総	開発に伴う埋蔵文化財の保護指導	埋蔵文化財の確認調査の実施のため	市民 (国民)	定例 定型	資料整理と収蔵庫管理	3月末	3月末	3月末					6, 911			埋蔵文化財の確認調査の適正な実施	A	日常的に埋蔵文化財保護に係る適切な指導等を行った。
17		開発に伴う埋蔵文化財の保護指導								開発に伴う埋蔵文化財の確認調査事務等	確認調査の実施箇所数	4 1 カ所	6 0 ヶ所	5, 535					
17		開発に伴う埋蔵文化財の保護指導								埋蔵文化財確認調査資料整理及び報告書作成	市内遺跡試掘・確認調査（平成 2 5 年度版）の刊行時期	平成 2 7 年 3 月	平成 2 7 年 3 月	609					
17		開発に伴う埋蔵文化財の保護指導								居村遺跡出土土簡保存処理	保存処理時期	平成 2 7 年 3 月	平成 2 7 年 3 月	767					
18	総	文化資料館管理運営事業	博物資料の調査・研究・保存・公開の拠点の整備のため	市民、来訪者、児童・生徒、教職員、学生等	定例 定型	事業の進捗状況	資料館事業の実施	資料館事業の実施	資料館事業の実施					7, 482			資料館事業の適切な実施	A	市民と協働した博物館活動を進め、貴重な茅ヶ崎の資料の調査研究・保存・活用を進めた。
18		文化資料館管理運営事業								文化資料館の管理運営業務	開館日数	3 0 5 日	3 0 5 日	3, 502					
18		文化資料館管理運営事業								夜間及び休日の警備	警備日数	3 6 5 日	3 6 5 日	244					
18		文化資料館管理運営事業								消防設備の保守点検	点検回数	年 2 回	年 2 回	24					
18		文化資料館管理運営事業								植木剪定、清掃、ワックス及びガラス拭き	清掃等の実施回数	年 6 2 回	年 6 2 回	447					

[illegible]

課かい名	社会教育課
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

業務棚卸評価シート
(左側)

17/32

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
18		文化資料館管理運営事業							アスベスト対策	アスベスト室内環境成分分析調査の時期	平成26年12月	平成26年12月		45					
18		文化資料館管理運営事業							文化資料館学芸事務	文化資料館の社会教育嘱託員の勤務日数	364日(2名)	364日(2名)		2,950					
18		文化資料館管理運営事業							文化資料館調査研究報告の作成事務等	研究報告の作成時期	平成27年3月	平成27年3月		270					
18		文化資料館管理運営事業																	
19	総	市指定重要文化財旧三橋家管理運営事業	古民家の保存・活用と次世代への継承のため	市民、来訪者、児童・生徒、教職員、学生等	定例定型	事業の進捗状況	資料館事業の実施	資料館事業の実施	資料館事業の実施					2,227		資料館事業の適切な実施	A	小学校の見学に対応するなど、古民家の保存・活用と次世代への継承に努めた。	
19		市指定重要文化財旧三橋家管理運営事業							民俗資料館(旧三橋家)の施設維持管理	維持管理日数	365日	365日		74					
19		市指定重要文化財旧三橋家管理運営事業							民俗資料館(旧三橋家)用地の借地契約に係る事務	借地料の支払い	年1回	年1回		690					
19		市指定重要文化財旧三橋家管理運営事業							民俗資料館(旧三橋家)の警備	警備日数	365日	365日		234					
19		市指定重要文化財旧三橋家管理運営事業							民俗資料館(旧三橋家)の消防設備保守点検	点検回数	年2回	年2回		28					

[illegible]

課かい名	社会教育課
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
											活動指標の 名称	目標値	実績値						
19		市指定重要文化財旧三橋家管理運営事業							民俗資料館（旧三橋家）の管理業務委託	管理日数	3 0 5 日	3 0 5 日		1, 201					
20	総	市指定重要文化財旧和田家保存整備事業	古民家の保存・活用と次世代への継承のため	市民、来訪者、児童・生徒、教職員、学生等	政策	事業の進捗状況	資料館事業の実施	資料館事業の実施	資料館事業の実施					6, 172		資料館事業の適切な実施	A	小学校の見学に対応するなど、古民家の保存・活用と次世代への継承に努めた。	
20		市指定重要文化財旧和田家保存整備事業							民俗資料館（旧和田家）の施設維持管理	維持管理日数	3 6 5 日	3 6 5 日		262					
20		市指定重要文化財旧和田家保存整備事業							民俗資料館（旧和田家）用地の借地契約に係る事務	借地料の支払い	年 1 回	年 1 回		4, 415					
20		市指定重要文化財旧和田家保存整備事業							民俗資料館（旧和田家）の警備	警備日数	3 6 5 日	3 6 5 日		248					
20		市指定重要文化財旧和田家保存整備事業							民俗資料館（旧和田家）の消防設備保守点検	点検回数	年 2 回	年 2 回		30					
20		市指定重要文化財旧和田家保存整備事業							民俗資料館（旧和田家）の管理業務委託	管理日数	3 0 5 日	3 0 5 日		1, 201					
20		市指定重要文化財旧和田家保存整備事業							民俗資料館（旧和田家）の浄化槽保守点検	点検回数	年 3 回	年 3 回		16					

[illegible]

課かい名	社会教育課
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業の性質区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業No.	総括フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の名称	目標値	実績値	当該事務事業全体の決算額(合計)	活動ごとの決算額				
21	総	文化的郷土資料調査事業	文化的郷土資料の調査・収集・整理・保存のため	市民、来訪者、児童・生徒、教職員、学生等	定例定型	文化的郷土資料の調査の実施	石造物調査、民俗調査、遺跡調査	石造物調査、民俗調査、遺跡調査	石造物調査、民俗調査、遺跡調査								石造物調査、民俗調査、遺跡調査の適切な実施	A	市民と協働して、茅ヶ崎の貴重な文化的郷土資料の調査・収集・整理・保存に努めた。
21		文化的郷土資料調査事業								石仏・民具等の調査の実施	調査の実施回数	年40回	年55回						
22	総	自然誌郷土資料調査事業	自然誌的郷土資料の調査・収集・整理・保存のため	市民、来訪者、児童・生徒、教職員、学生等	定例定型	自然誌的郷土資料の調査の実施	動植物の分布状態	動植物の分布状態	動植物の分布状態								動植物の分布状態調査の適切な実施	A	市民と協働して、茅ヶ崎の貴重な自然誌郷土資料の調査・収集・整理・保存に努めた。
22		自然誌郷土資料調査事業								動植物等の調査の実施及び展示	調査の実施回数	年40回	年55回						
23	総	文化資料館展示事業	収蔵資料のわかりやすい展示公開を進める	市民、来訪者、児童・生徒、教職員、学生等	定例定型	特別展・企画展開催数	特別展1回・企画展2回	特別展1回・企画展2回	特別展1回・企画展2回					0			特別展1回・企画展2回	A	市民のニーズに応える特別展・企画展を開催し、市内外から好評を得た。 (なおH26は展示物の都合でパネルの作成は不要となった。)
23		文化資料館展示事業								特別展用パネルの作成	作成時期	平成27年3月	実績なし		0				
24	総	旧相模川橋脚天然記念物指定記念事業	鎌倉期の旧橋脚・大正期の地震資料の調査・保存と次世代への継承のため	市民(国民)	定例定型	保存環境の確立	適正な維持管理と公開普及	適正な維持管理と公開普及	適正な維持管理と公開普及					1,402			適正な維持管理と公開普及	A	国天然記念物指定を記念した標柱を設置するなど、適切な保存に加え、広く市内外への公開活用 に努めた。
24		旧相模川橋脚天然記念物指定記念事業								適正な維持管理と公開普及	期間	365日	365日		10				

[illegible]

課かい名	社会教育課
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成 2 6 年度評価										
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標			実績						事後評価					
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 （第2次実施計画）	事務事業の 目的・成果 （第2次実施計画）			名称	目標値 （第2次実施計画）			活動	活動量・サービス量			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析	
								25年度	26年度		27年度	活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 （合計）					活動ごとの 決算額
															69,769					69,769
24		旧相模川橋脚 天然記念物指 定記念事業							国指定史跡旧相 模川橋脚の除草 清掃等委託	期間	365日	365日		711						
24		旧相模川橋脚 天然記念物指 定記念事業							文化財指定標柱 の設置	設置時期	平成 2 7 年 3 月	平成 2 7 年 3 月		681						
25	総	下寺尾遺跡群 （七堂伽藍 跡・高座郡 衙）保存整備 事業	役所と寺院が一 体となる官衙遺 跡として国史跡 に指定し、後世 に継承するとと もに重要な地域 資源として学校 教育や生涯学習 等に広く公開活 用する	市民 （国民）	政策	事業進捗状況	史跡指定手 続、検討委員 会	公有地化促 進、基本設 計、公開普及	公有地化促 進、実施設 計、公開普及					9,317		業務 計画	国史跡指 定手続の 完了	A 関係機関等との調整により 国史跡の指定を受ける とともに、パンフ作成等 の公開普及や公有地化に 向けた地権者との調整を 行った。		
25		下寺尾遺跡群 （七堂伽藍 跡・高座郡 衙）保存整備 事業							下寺尾七堂伽藍 跡の調査資料の 整理・分析	整理・分析作 業の期間	平成 2 7 年 3 月	平成 2 7 年 3 月		6,689		業務 計画				
25		下寺尾遺跡群 （七堂伽藍 跡・高座郡 衙）保存整備 事業							国・県との史跡 指定の調整・手 続	期間	平成 2 7 年 3 月	平成 2 7 年 3 月				業務 計画				
701		下寺尾遺跡群 （七堂伽藍 跡・高座郡 衙）保存整備 事業							国への意見具申 への添付	期間	平成 2 6 年 7 月	平成 2 6 年 7 月				業務 計画				
25		下寺尾遺跡群 （七堂伽藍 跡・高座郡 衙）保存整備 事業							公開普及のための パンフレットの 作成	期間	平成 2 7 年 3 月	平成 2 7 年 3 月		214		業務 計画				
25		下寺尾遺跡群 （七堂伽藍 跡・高座郡 衙）保存整備 事業							指定に係る事務	地権者への説 明会の開催	平成 2 6 年 5 月	平成 2 6 年 5 月				業務 計画				

[illegible]

課かい名	社会教育課
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報									平成 2 6 年度評価										
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績						事後評価				
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動量・サービス量			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
														69,769	69,769				
25		下寺尾遺跡群 (七堂伽藍 跡・高座郡 街)保存整備 事業						高座郡街の調査 及び資料の整理	確認調査の期 間 (年間)	5日間	1日間		254	業務 計画					
25		下寺尾遺跡群 (七堂伽藍 跡・高座郡 街)保存整備 事業						保存管理計画に 係る基礎調査	期間	平成 2 7 年 3 月	平成 2 7 年 3 月		2,160	業務 計画					
26	総	ちがさき丸ごと ふるさと発見 博物館事業	市民と行政が協 働して市内の都 市資源を調査、 保護、活用し、 様々な活動をと おし地域づくりに 貢献する	市民及び市外 からの訪問客	定例 定型	案内板等サイン の設置	3 基	3 基	3 基				772	業務 計画	3 基	A	市民と協働して、30以上の 事業を行い、茅ヶ崎の 都市資源を調査研究し、 その魅力を発信する取組 を推進した。		
26		ちがさき丸ごと ふるさと発見 博物館事業						説明板の設置	説明板の設置 箇所数	3 カ所	3 カ所		308	業務 計画					
26		ちがさき丸ごと ふるさと発見 博物館事業						事業推進のための 講座等の実施	講座等の回数	2 回	3 0 回 (707人)		100	業務 計画					
26		ちがさき丸ごと ふるさと発見 博物館事業						「企画展」の開 催時期	開催時期	平成 2 7 年 1 月まで	平成 2 7 年 2 月まで		364	業務 計画					
26		ちがさき丸ごと ふるさと発見 博物館事業						市民との協働に よる会議	開催回数	5 回	2 3 回			業務 計画					
27	総	「ちがさき丸 ごとふるさと 発見博物館」 に集う庁内横 断的取組の推 進	庁内各課事業の 開催時期や情報 発信の連動や、 課かいを越えた 事業協力・統合 を含めた検討。	市民	政策	横断的取組推進 状況	関連事業の位置 づけと連携・協力の推 進	関連事業の位置 づけと連携・協力の推 進	関連事業の位置 づけと連携・協力の推 進						関連事業 の位置づ けと連 携・協力の推 進	A	「企画展」事業を軸として 庁内各課事業を連動し て開催するなど、横断的 取組の枠組みを形成し た。		

基礎情報			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事務事業																							
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善による 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性
			活動	活動量・サービス量			当該事務事業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニーズ	③ 成果	④ 継続性		
				活動指標の 名称	目標値																		
25		下寺尾遺跡群（七堂伽藍跡・高座郡衙）保存整備事業	高座郡衙の調査及び資料の整理	確認調査の期間（年間）	5日間			12,266	業務計画														維持
25		下寺尾遺跡群（七堂伽藍跡・高座郡衙）保存整備事業	保存管理計画策定業務	策定委員会の開催、基礎調査等の委託	平成28年3月			6,106	業務計画														増やす
26	総	ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業				0.67		1,010	業務計画	あり						不可		未	高	高	高	拡大	増やす
26		ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業	説明板の設置	説明板の設置箇所数	3ヵ所			308	業務計画														維持
26		ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業	事業推進のための講座等の実施	講座等の回数	2回			100	業務計画														維持
26		ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業	「企画展」の開催時期	開催時期	平成28年1月まで			602	業務計画	あり	①事業実施主体の最適化	3回以上	「ちがさき丸ごと博物館企画展」の実施回数（平成25年度から27年度までの累計）	25	市民による持続可能な事業運営体制の仕組みを確立する。								増やす
26		ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業	市民との協働による会議	開催回数	5回				業務計画														予算なし
27	総	「ちがさき丸ごとふるさと発見博物館」に集う庁内横断的取組の推進				0.47				あり						不可		未	高	高	高	拡大	増やす

課かい名	社会教育課
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

基礎情報									平成 2 6 年度評価										
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
											活動指標の 名称	目標値	実績値						
27		「ちがさき丸 ごとふるさと 発見博物館」 に集う庁内横 断的取組の推 進							企画検討会等の 開催	開催回数	4 回	5 回							
28	総	遺跡調査資料 整理・保存事業	埋蔵文化財の調 査研究のため	市民 (国民)	定例 定型	収蔵整理と遺跡 調査発表会の開 催	3 月末	3 月末	3 月末					4, 288		業務 計画	3 月末	A	市内遺跡出土品の資料整 理を適切に行い、調査発 表会を通じて市民にその 成果を広く公開活用し た。
28		遺跡調査資料 整理・保存事業							市内遺跡出土品 の資料整理及び 記録の作業	作業期間	9 ヲ月	9 ヲ月		3, 216		業務 計画			
28		遺跡調査資料 整理・保存事業							遺跡調査発表展 会の共催事務	2 5 年度調査 の発表会及び 資料展示会の 開催時期	平成 2 6 年 1 2 月	平成 2 6 年 1 2 月		852		業務 計画			
28		遺跡調査資料 整理・保存事業							居村木簡シンポ ジウム、記念講 演会の開催	開催時期	平成 2 6 年 7 月	平成 2 6 年 7 月 (2 8 0 人)		220		業務 計画			
29	総	文化・スポー ツ振興財団埋 蔵文化財補助	文化スポーツ振 興財団補助によ り埋蔵文化財保 護事務の維持の ため	文化振 興財団	定例 定型	補助金の支出	4 月	4 月	4 月					11, 322			4 月	A	適切に事務を執行し、埋 蔵文化財保護事務を着実 に推進した。
29		文化・スポー ツ振興財団埋 蔵文化財補助							埋蔵文化財文化 スポーツ振興財 団補助の支出事 務等	補助の支出時 期	平成 2 6 年 4 月	平成 2 6 年 4 月		11, 322					
30	総	文化資料館移 転整備及び周 辺地整備事業	文化資料館の移 転整備	市民、 来訪 者、児 童・生 徒、教 職員、 学生等	政策	文化資料館移転 整備事業の推進	地元及び庁内 調整、基本計 画素案作成	基本計画の策 定	用地の測量、 地質調査、基 本計画の策定					6, 684		業務 計画	基本計画 の策定 (2年計 画の初年 度)	A	地元及び庁内調整を進め るとともに、基本計画の 策定に着手し中間報告を 取りまとめた。

基礎情報			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開									
事務事業																											
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善によ る 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内 容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性				
			活動	活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニ ー ズ	③ 成 果	④ 継 続 性						
				活動指標の 名称	目標値																						
																								192,275	192,275		
27		「ちがさき丸ごとふるさと発見博物館」に集う庁内横断的取組の推進	企画検討会等の開催	開催回数	4回					あり	⑥市役所の変革	25年度		「ちがさき丸ごと博物館事業」と位置づけられる各課事業の洗い出し協議実施時期	25	庁内横断的事业を具体化することで、「ちがさき丸ごと博物館事業」が全庁的取組である意識を庁内で共有する。										増やす	
28	総	遺跡調査資料整理・保存事業				0.58	5,188		業務計画	なし						不可			未	高	高	高	現状維持	維持			
28		遺跡調査資料整理・保存事業	市内遺跡出土品の資料整理及び記録の作業等	作業期間	通年			4,009	業務計画																		維持
28		遺跡調査資料整理・保存事業	遺跡調査発表展会の共催事務	26年度調査の発表会及び資料展示会の開催時期	平成27年12月			979	業務計画																		維持
28		遺跡調査資料整理・保存事業	下寺尾シンポジウム、記念講演会の開催	開催時期	平成27年10月			200	業務計画																		維持
29	総	文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財補助				0.17	12,209			なし						不可			未	高	高	高	現状維持	維持			
29		文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財補助	埋蔵文化財文化スポーツ振興財団補助の支出事務等	補助の支出時期	平成27年4月			12,209																			維持
30	総	文化資料館移転整備及び周辺地整備事業				0.83	6,750		業務計画	なし						不可			未	中	高	高		拡大		増やす	

課かい名	社会教育課
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 （第2次実施計画）	事務事業の 目的・成果 （第2次実施計画）			名称	目標値 （第2次実施計画）			活動	活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							活動量・サービス量				活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 （合計）	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度										
30		文化資料館移 転整備及び周 辺地整備事業							同等規模博物館 の先進事例の研 究	事例数	2 事例	3 事例			業務 計画				
30		文化資料館移 転整備及び周 辺地整備事業							庁内調整	会議回数	年 3 回	年 2 回			業務 計画				
30		文化資料館移 転整備及び周 辺地整備事業							文化資料館移転 整備に係る地 元・市民意見等 聴取	説明会 WS 回数	年 4 回	年 5 回			業務 計画				
30		文化資料館移 転整備及び周 辺地整備事業							整備基本計画の 作成	中間報告書の 作成	平成 2 7 年 3 月	平成 2 7 年 3 月		6,684	業務 計画				
31	総	博物館法に基 づく登録事業	文化資料館の充 実を図るため、 国への博物館登 録申請を行うた め			博物館の登録申 請	登録申請の準 備事務	博物館登録の 申請	博物館登録原 簿登録							博物館登 録の完了	A	県教委との調整等により 博物館登録手続きを完了 させた。	
31		博物館法に基 づく登録事業							県や文化庁との 調整及び申請	博物館登録簿 への掲載	平成 2 7 年 3 月	平成 2 7 年 3 月							
32	総	鶴嶺八幡宮参 道文化財整備 事業	鶴嶺八幡宮参道 周辺の整備	市民 （国民）	政策	事業の進捗状況	歴史広場・説 明板の設置	歴史広場の維 持管理	歴史広場の維 持管理							歴史広場 の適切な 維持管理	A	鶴嶺参道歴史ひろばの適 切な維持管理を行った。	
32		鶴嶺八幡宮参 道文化財整備 事業							「鶴嶺参道歴史 ひろば」の維持 管理	維持管理体制 の整備	平成 2 7 年 3 月	平成 2 7 年 3 月							
888	総	災害応急対策 活動	災害時の応急対 策及び情報収 集、情報伝達	市民・ 職員	定例 定型												A	災害応急対策訓練や防災 研修への参加で、非常時 の行動内容の確認が行え た。	

[illegible]

課かい名	社会教育課
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

業務棚卸評価シート
(左側)

31/32

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 （第2次実施計画）	事務事業の 目的・成果 （第2次実施計画）			名称	目標値 （第2次実施計画）			活動	活動			決算内訳（千円）		業 務 計 画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 （合計）	活動ごとの 決算額				
							活動指標の 名称	目標値	実績値		69,769	69,769							
888		災害応急対策活動							応急対策活動マ ニュアルの充実	マニュアルの 見直し	平成 2 6 年 4 月	平成 2 6 年 4 月							
888		災害応急対策活動							応急対策業務の 実施手順の検証	行動手順書の 見直し	平成 2 6 年 4 月	平成 2 6 年 4 月							
888		災害応急対策活動							所属職員の応急 対策業務の実施 手順の習熟	所属内での訓 練・研修実施	2 回	2 回							
888		災害応急対策活動							統括調整部統括 情報班の応急対 策活動の習熟	統括調整部統 括情報班での 訓練・研修等 の実施	9 回	7 回							
888		災害応急対策活動							関係機関との連 携強化	公民館や指定 文化財所有者 との対応協議	2 回	2 回							
888	総	庁内共通事務	庁内共通事務の とりまとめや庁 内外の照会回答 を行う	職員	定例 定型									29	29				

[illegible]